

粟生線の昼間時間帯における志染駅～三木駅区間の増便運行の利用状況について

三木市において令和2年から実施している標記増便運行について、令和4年度までの実績を取りまとめたところ、粟生線の利用促進に一定の効果が認められたので、次のとおり報告する。

1 運行概要

- (1) 増便時間帯 11時台～14時台
- (2) 増便数 1時間当たり上り1便・下り1便
(11時台～14時台の4時間で、上り4便・下り4便、合計8便の増便)
- (3) 増便駅 三木駅、三木上の丸駅及び恵比須駅
- (4) 増便期間 令和4年度～令和5年度
(令和2年度から増便運行を継続)
- (5) 予算額 2,000万円(令和5年度)

2 昼間時間帯(11時台～14時台)の利用状況

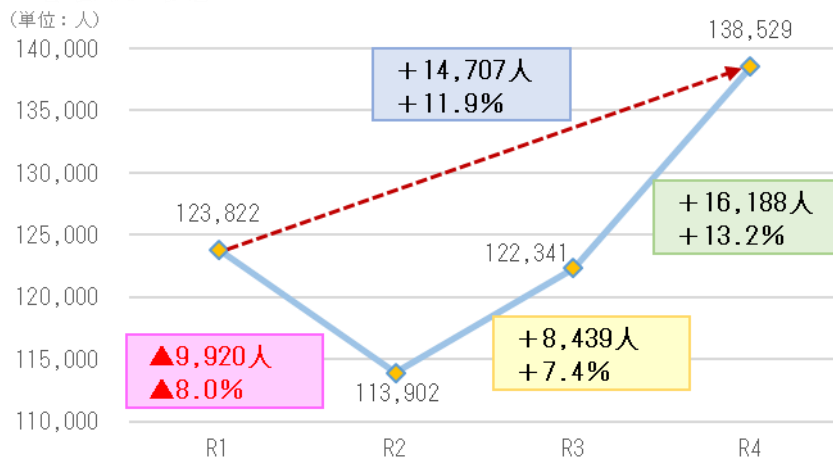
(1) 増便3駅の利用状況

昼間時間帯の粟生線各駅の利用者数について、「増便3駅」及び「増便3駅以外」ごとの推移をみると、各年度の対前年度増減はいずれも「増便3駅以外」より「増便3駅」のほうが好調であった。

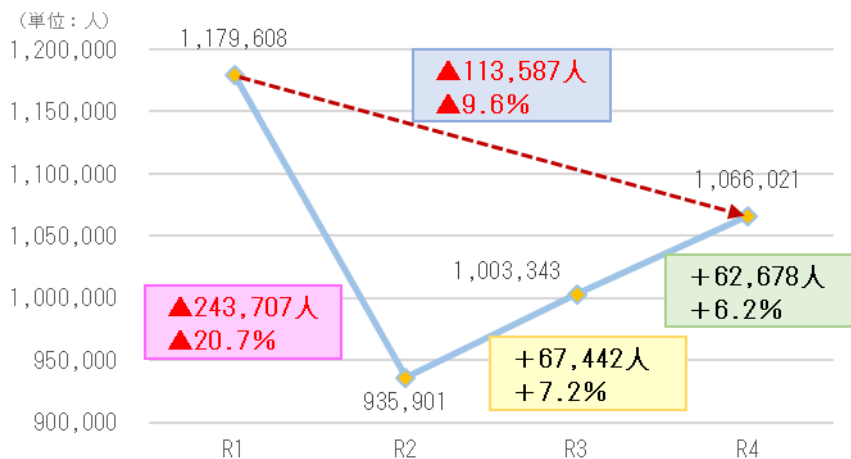
また、令和4年度の利用者数をみると、令和元年度(コロナ禍以前)の水準まで回復していない「増便3駅以外」とは対照的に、「増便3駅」の利用者数は令和元年度より増加しており、令和元年度比+11.9%であった。

こうした利用状況から、増便運行により利便性やアクセス性の向上が図られたことで、粟生線の利用者数の増加につながったと考えられる。

増便3駅（昼間時間帯の利用者数）



増便3駅以外（※）（昼間時間帯の利用者数）



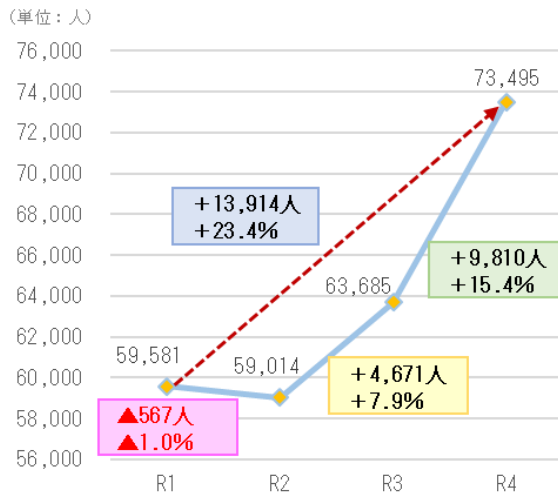
※粟生線（鈴蘭台西口駅～粟生駅）全19駅から「増便3駅」を除いた利用者数

(2) 増便3駅の各駅の利用状況

昼間時間帯における「増便3駅」の各駅の利用者数をみると、特に、三木駅が好調であり、コロナ禍の影響を大きく受けた令和2年度においても対前年度比△1.0%に留めたほか、令和4年度の利用者数は対前年度比+15.4%、コロナ禍以前・増便運行開始前の令和元年度比+23.4%と、利用を大きく伸ばした。

増便により端末駅となった三木駅の集客力が高まっていると考えられるほか、特に、令和4年度は、三木駅再生との相乗効果が発揮されたと考えられる。

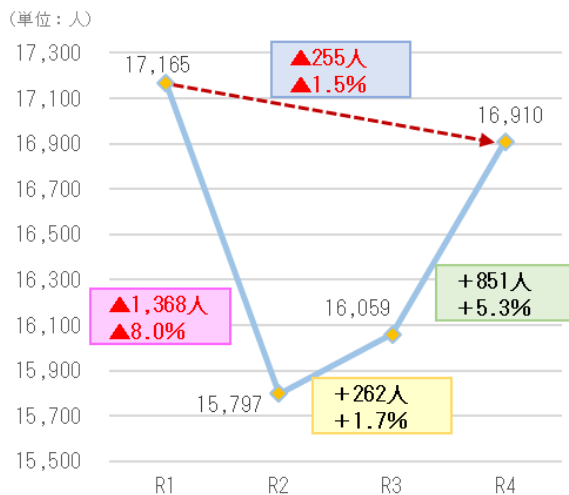
三木駅 (昼間時間帯の利用者数)



(三木駅)

- ・コロナ禍の影響を大きく受けた令和2年度においても対前年度比 $\Delta 1.0\%$ に留めた。
- ・令和4年度の利用者数は対前年度比 $+15.4\%$ 、コロナ禍以前・増便運行開始前の令和元年度比 $+23.4\%$ と、利用者数を大きく伸ばした。

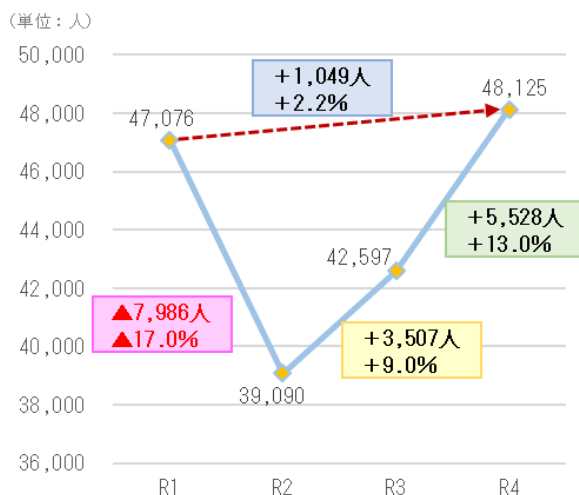
三木上の丸駅 (昼間時間帯の利用者数)



(三木上の丸駅)

- ・コロナ禍の影響を大きく受けた令和2年度の対前年度比を「増便3駅以外」と比べて小幅な減少($\Delta 8.0\%$)に留めた。
- ・令和4年度の利用者数は令和元年度比 $\Delta 1.5\%$ と、「増便3駅以外」の実績より好調であった。

恵比須駅 (昼間時間帯の利用者数)



(恵比須駅)

- ・いずれの年度においても「増便3駅以外」より好調であった。
- ・令和4年度の利用者数は令和元年度比 $+2.2\%$ と、コロナ禍以前・増便運行開始前より増加した。